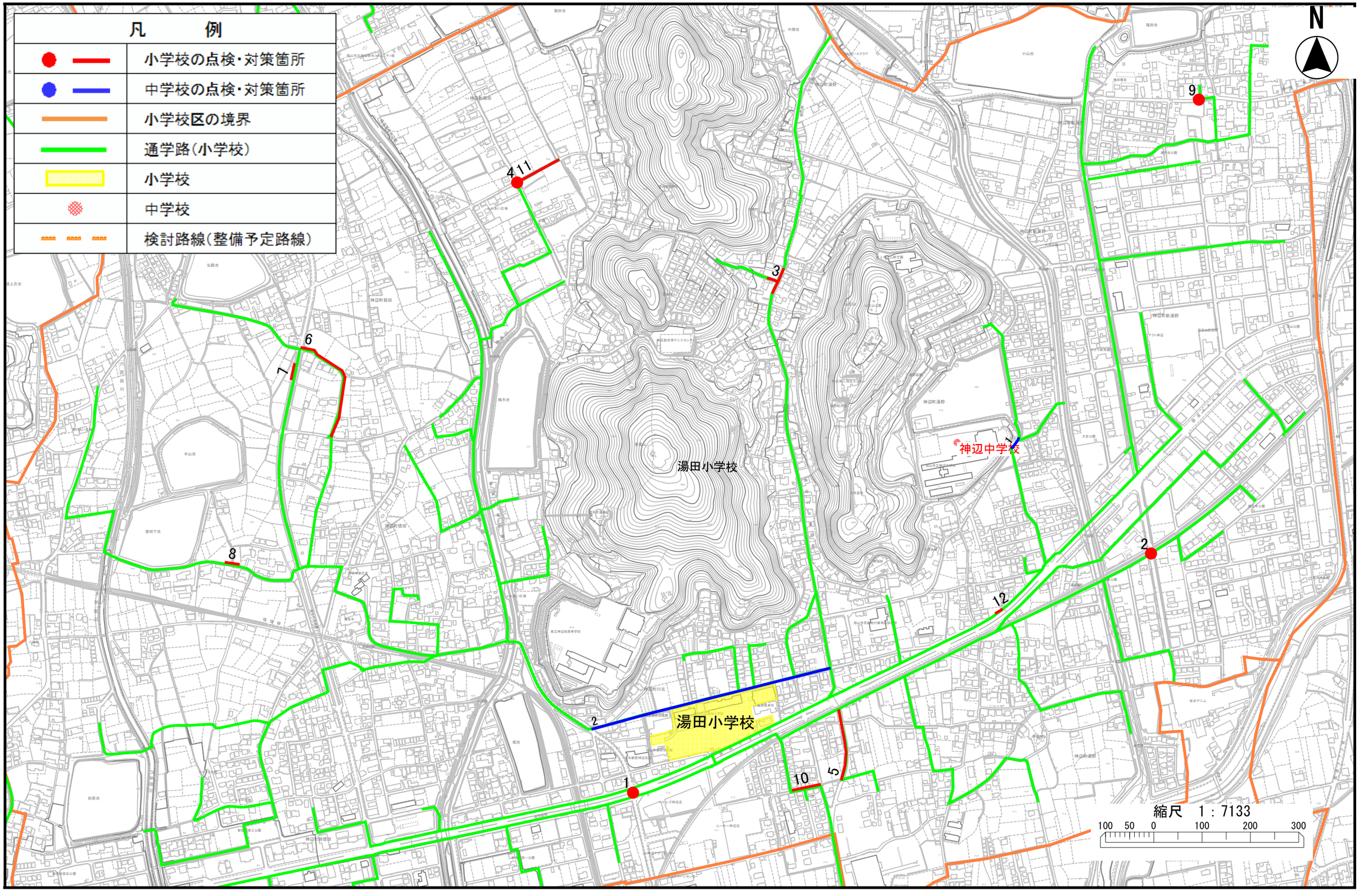
湯田小学校

凡　　例	
	小学校の点検・対策箇所
	中学校の点検・対策箇所
	小学校区の境界
	通学路（小学校）
	小学校
	中学校
	検討路線（整備予定路線）



学校名	位置図番号	通学路点検年度	危険内容	通学路対策予定内容/できない理由	対策状況ステータス	備考
湯田小	1	2022	国道486号線で交通量が多く，交通事故多発の場所である。 2022年5月に，立て続けに 2件事故（死亡事故を含む）が発生している。 交差点北西と南西は，陸橋の柵で児童（特に低学年）が見えにくい。 ポールや通学路であることを明示する看板等の設置を希望する。	【県】 ラバーポール設置・復旧 路面等舗装補修 標識設置	対応中	【県】 交差点改良に向けて協議中
湯田小	2	2022	信号のない交差点で，朝の交通量が多い。 交差点のカラー舗装化等を希望する。	【警察】対策実施困難 交通量調査完了 →交通量が少なく，信号は設置できない 【市】対応完了 路面標示（横断児童あり）の設置	全て対応完了	【警察】 交通量調査完了 →交通量が少なく，信号の設置は困難
湯田小	3	2022	国道486号に向かう道路で交通量が多い。 道が緩やかに曲がっているため，車からの見通しが悪く，事故になりかけたことが数回ある。 歩道が東側にしかなく，学校に行くには，横断歩道を2回渡らないといけない。 交差点を示すカラー舗装化を希望する。	【県】 抑速ドットの設置	全て対応完了	

学校名	位置図番号	通学路点検年度	危険内容	通学路対策予定内容/できない理由	対策状況ステータス	備考
湯田小	4	2022	朝夕の通勤時間帯に抜け道となっており，交通量が多く，見通しも悪い。 スピードを出して走る車が多く，見通しが悪いため，交差点で事故が多発している。 道の東側に建物を建設中で，見通しが悪くなることが予想される。 カーブミラーの設置や交差点のカラー舗装化を希望する。	【市】 路面標示設置済みのため，経過観察	全て対応完了	
湯田小	5	2022	大型商業施設の建設が予定されており，交通量がかなり増えることが予想される。 外側線が消えており，車道と歩道の区別がつかない。 路側帯に壁がせり出しているため，路側帯が狭くなっている。 外側線の引き直しや路側帯のカラー舗装化を希望する。	【県】 路面標示（外側線）の設置 転落防止柵の設置	全て対応完了	
湯田小	6	2022	通学路の横に深さ60cm程度の溝があり，児童が転落する恐れがある。 転落防止柵の設置を希望する。	【市】 転落防止柵の設置	全て対応完了	
湯田小	7	2022	通学路の横に溝があり，児童が転落する恐れがある。	【市】 転落防止柵の設置	全て対応完了	

学校名	位置図番号	通学路点検年度	危険内容	通学路対策予定内容/できない理由	対策状況ステータス	備考
湯田小	8	2022	通学路の横に溝があり，児童が転落する恐れがある。	【市】 転落防止柵の設置	全て対応完了	
湯田小	9	2022	幹線道路を児童が横断する際，壁があるため，西から来る車が見えにくい。 横断歩道の設置と，外側線の引き直しを希望する。	【県】 外側線の引き直し	全て対応完了　地元がカーブミラーを設置した	
湯田小	10	2022	通学路の横に溝があり，児童が転落する恐れがある。	【市】 転落防止柵の設置	全て対応完了	
湯田小	11	2022	通学路の横に溝があり，児童が転落する恐れがある。	【市】 転落防止柵の設置	全て対応完了	
湯田小	12	2018	歩道の横に低い畑があり，児童が自転車を避けようとして落下したことがある。	【県】 転落防止柵の設置	対応中	2018年度(平成30年度)からの継続[2020点検箇所番号７] 用地幅及び水路構造の制約上、転落防止柵を設置するには歩道幅員を狭めることとなる。→要確認→地元が合意するなら設置は可能→地元確認中